

## 《令和7年度 JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金 奨学生支援プログラムを開催しました》

- ・日 時 : 令和8年3月5日(木)～6日(金)
- ・場 所 : 愛媛県新居浜市
- ・出席者 : 16名
  
- ・スケジュール : 開会挨拶、主催者(住友金属鉱山株式会社)紹介  
奨学生自己紹介  
別子銅山記念館、旧端出場水力発電所見学  
意見交換  
懇談会  
インタビュー取材  
グループワーク

### 【開催概要】

「JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金」第3期奨学生(2025年度採用)20名のうち16名が愛媛県新居浜市に集い、地域貢献をテーマとしたワークショップ「奨学生支援プログラム『発見する』」を実施いたしました。

本奨学金では、住友金属鉱山株式会社の生産拠点が立地する地域(東京都多摩地域、兵庫県播磨地域、愛媛県、鹿児島県)の持続的な発展に貢献する意欲を持つ学生への経済的支援の他、地域貢献に関する「学び」と「実践」の機会を提供しており、今回のワークショップはその一環です。

ワークショップ1日目は住友金属鉱山株式会社の事業に関連した記念館や施設の見学を通じて、同社の公害対策や環境改善などの取組みとともに産業と地域が共存共栄を目指して発展してきた地域の歴史への理解を深め、学ぶ機会としました。

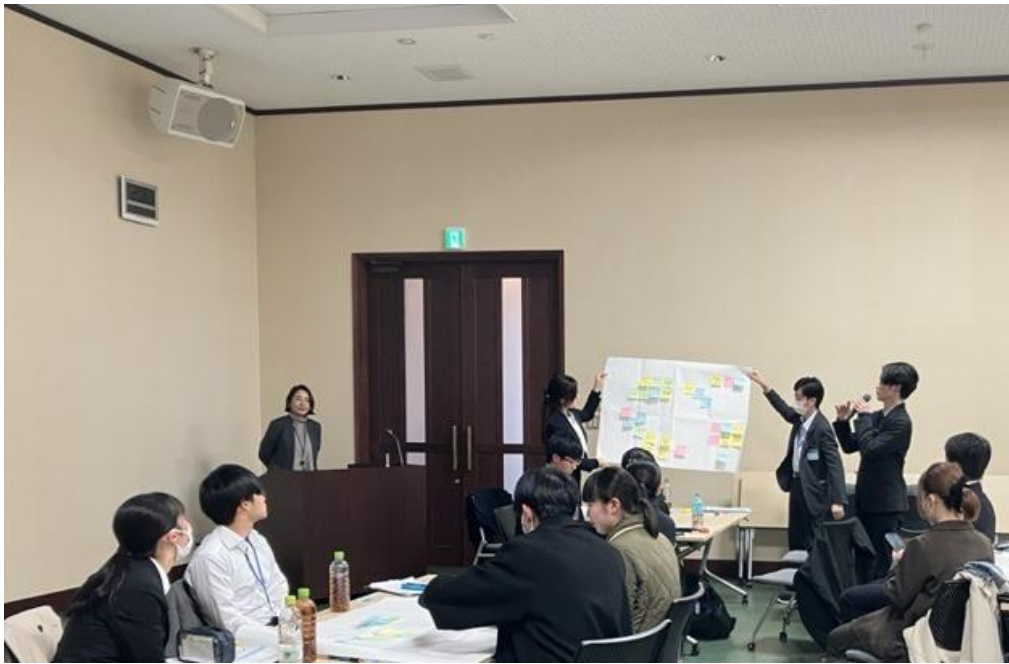
2日目は地域活性化に取り組む組織・団体や行政を訪問し、奨学生自身によるインタビュー取材を通じて地域が抱える社会課題を学び、その課題解決や地域貢献を考えるうえでの具体的なテーマやアプローチの理解を深めました。

その後、取材で得た情報を班ごとに共有のうえ、討議を行ない、最後に奨学生一人ひとりが自身の言葉で「地域貢献」への考えを発表しました。

「JEES・住友金属鉱山地域貢献奨学金」の奨学生支援プログラムでは、『発見する』プログラム後も奨学生がそれぞれの問題意識や目的意識に基づいて地域の発展に資する活動を実践していくうえでの視点や先輩実践者から助言を受ける機会等を提供し、奨学生の自己実現を支援します。



別子銅山記念館の見学



グループワークの様子